

トビケラ対策に係る京都大学との連携事業について

1. これまでの取り組み

(1) 電撃殺虫器

- ・設置場所：朝霧緑地 2 台、平等院付近 1 台、井川排水機場 1 台
- ・稼働日：4 月 1 日～

(2) 薬剤散布（令和 5 年度から 3 回→5 回に増）

- ・令和 7 年度実施日：①4/25（増）、②5/28、③6/30、④7/25、
⑤10/14 予定（増）

(3) 宇治川上流への置土の要望

- ・令和 5 年度から淀川河川事務所に要望。
- ・令和 7 年 3 月に置土事業実施。
→令和 7 年度中にも同じ場所への置土事業を要望済み。

2. 令和 7 年度からの取り組み

(1) 京都大学との連携事業

- ・トビケラの生態を調査する観測カメラを 4 台設置。
- ・トビケラの飛散状況やルートを分析して、効果的な薬剤散布の時期や電撃殺虫器の設置場所を検討する。

■カメラ設置場所

No.	場所	許可	設置	電撃殺虫器
1	関西電力余水路	国	6/4～	無
2	朝霧緑地	市	6/26～	有
3	井川排水機場樋門	国	6/4～	有
4	折居川樋門	国	7/10～	無

(2) 宇治川の底生生物調査

- ・実施時期：①10 月上旬から中旬、②2 月上旬～中旬
- ・トビケラが幼虫時代に過ごす宇治川の底生生物を調査して、京都大学との連携事業と合わせて、効果的な発生抑制対策を検討する。

